

# **FUKAYA News Release**

## **市長定例記者会見次第**

令和元年 10 月 29 日（火）  
午前 10 時 30 分～

### 1. あいさつ

2. 発表内容	ページ
(1) 【栄一翁を偲んで】公立全小・中学校で『渋沢栄一給食』を実施！	1
(2) 【栄一翁ゆかりの施設をひとめぐり】 2019 ふかやスタンプラリー～渋沢栄一ゆかりの地をめぐる～	2
(3) 【論語の里をPR】2019 なかんち季節のおもてなし 秋	4
(4) 【ついに受賞者が決定！】アグリテックビジネスコンテスト 『DEEP VALLEY Agritech Award 2019』ファイナルステージ開催	5
(5) 【11月23日は勤労感謝の日 大切な人を深谷ねぎで"ねぎ"らおう】 深谷発の新習慣『深谷ねぎらいの日』	7
(6) 【渋沢栄一の郷】第14回深谷市産業祭	8

### 3. その他

- 深谷市と第一生命保険株式会社との健康づくり支援における連携と協力に関する協定締結式

### 4. 次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：令和元年 11 月 18 日（月）午前 10 時 30 分～ 11 時 30 分

栄一翁を偲んで  
公立全小・中学校で『渋沢栄一給食』を実施！

■ 目的等

渋沢栄一翁の命日である11月11日に、『渋沢栄一給食』を実施し、郷土の偉人である渋沢栄一翁を偲ぶとともに、郷土愛の醸成や食に関する関心を高めることを目的に行います。

■ 期日

11月11日（月）

■ 場所

市内全公立小・中学校 29校

■ 概要

11月11日の渋沢栄一翁の命日に、栄一翁にちなんだ献立の給食を市立の全公立小・中学校29校で実施します。

- 【献立】
- ・煮ぼうとう
  - ・黒パン
  - ・牛乳 ミルメークコーヒー
  - ・ステンドグラスキッシュ風
  - ・ふっかちゃん野菜のごまごまサラダ

■ その他

上記に関連して、常盤小学校と学校法人青淵学園東都大学管理栄養学部の食育連携事業が東都大学で開催されます。

○地域連携事業（常盤小学校食育プロジェクト）渋沢栄一翁献立

日時 11月11日（月）午前11時40分～午後1時15分

場所 学校法人青淵学園 東都大学内（上柴町西4-2-7）

内容 ・常盤小児童と東都大学生による合同授業（11:40～12:25）  
 ・『渋沢栄一給食』の会食（12:25～13:15）

■ 問い合わせ先

深谷市教育委員会教育部 教育総務課 ☎048-574-5811

※常盤小と東都大学の連携事業に関する問い合わせ先

東都大学管理栄養学部管理栄養学科 教授・学科長／佐藤香苗

☎048-577-3273

渋沢栄一翁ゆかりの施設をひとめぐり  
**2019ふかやスタンプラリー**  
～渋沢栄一ゆかりの地をめぐる～

■ 目的等

渋沢栄一ゆかりの「論語の里」とその関連施設の来訪者を増やすことを目的に、渋沢栄一関連史跡をめぐるスタンプラリーを行い、深谷市への集客率と知名度アップを図ります。

■ 日時

令和元年11月16日（土）～令和元年11月24日（日）

■ 場所

- ①旧渋沢邸「中の家」南側施設（深谷市血洗島247-1）
- ②渋沢栄一記念館（深谷市下手計1204）
- ③尾高惇忠生家（深谷市下手計236）
- ④誠之堂・清風亭（深谷市起会110-1）
- ⑤旧煉瓦製造施設（深谷市上敷免28-10）

■ 概要

上記5施設でスタンプ台紙を配布し、スタンプを設置します。スタンプを集めた方には景品を差上げます。

そのほか、旧渋沢邸「中の家」では渋沢栄一ミニ講座（16日・17日・23日・24日）や琴の演奏（16日）、水生生物の展示（23日・24日）、尾高惇忠生家では、お茶会の実施（17日）などさまざまなイベントも実施します。

● **「旧煉瓦製造施設」秋の特別公開**

渋沢栄一関連施設として、旧煉瓦製造施設では特別公開を行います。なお、ホフマン輪窯については現在保存修理工事中のため公開しておりません。

● **世界遺産・田島弥平旧宅（伊勢崎市）との協働事業**

11月17日に伊勢崎市の田島弥平旧宅にて「秋の普及公開事業」が実施されます。スタンプラリー協働事業として、深谷市のスタンプ台紙を田島弥平旧宅ほか各施設へ持参すると、伊勢崎市の景品がもらえます。

● 臨時バス（「論語の里」～田島弥平旧宅）

1 1月17日のみ、渋沢栄一記念館（バス停：JA ふかや八基支店）・旧渋沢邸「中の家」・田島弥平旧宅（バス停：島村蚕のふるさと公園）・赤レンガ倉庫（バス停：境町駅南口）を結ぶ臨時バスを運行します。発着時刻等詳細は市のホームページをご覧ください。

● 臨時シャトルバス（深谷駅～「論語の里」）

1 1月中の土曜日、日曜日、祝日に臨時のシャトルバスを運行します。（深谷駅北口～中の家～渋沢栄一記念館～尾高惇忠生家～誠之堂・清風亭）発着時刻等詳細は市のホームページをご覧ください。

■ 問い合わせ先

深谷市教育委員会 渋沢栄一記念館 ☎048 - 587 - 1100

（旧煉瓦製造施設、誠之堂・清風亭は文化振興課 ☎048 - 577 - 4501）

（田島弥平旧宅は伊勢崎市文化財保護課 ☎0270 - 75 - 6672）

## 論語の里を PR

2019なかんち季節のおもてなし 秋

## ■ 目的等

季節に合わせた催しやPR活動を実施し、『論語の里』の集客率と知名度アップを図ります。またボランティアを活用した継続的な事業を行うことで市民の活躍の場と市民協働の推進を図ります。

## ■ 日時

11月16日(土)・17日(日)・23日(祝)・24日(日) 午前10時～午後3時

## ■ 場所

旧渋沢邸『中の家』南側施設(深谷市血洗島247-1)

## ■ 概要

『渋沢栄一翁と論語の里』ボランティアの会が、来場者へおもてなしを行います。中の家では、来場者の方が休憩できるスペースを用意し、お茶をサービスするほか、季節の野菜や新茶、ハンドメイド作品、和・洋菓子など物品の販売もあります。

## ■ その他

ボランティアの会の主催事業としては、他に渋沢栄一ゆかりの地をめぐる『論語の里まち歩きツアー』を行っています。11月以降についてもまだ空きがありますのでお申込みいただけます。(要予約)

## ■ 問い合わせ先

深谷市教育委員会 渋沢栄一記念館 ☎048-587-1100

ついに受賞者が決定！  
**アグリテックビジネスコンテスト『DEEP VALLEY  
 Agritech Award 2019』ファイナルステージ開催**

■ 目的等

アグリテック企業が集積しているまちを意味する『アグリテック集積都市 DEEP VALLEY (ディープバレー)』を実現するため、埼玉県深谷市及び日本全国が抱える農業課題解決に貢献する企業・技術を表彰するものです。

※アグリテック集積都市 DEEP VALLEY とは？

農業と製造業 (IT 企業) 関連企業の集積を行い、市における農業課題の解決、農業生産性の向上や儲かる農業の実現を目指す取り組みのこと

■ 日時

10月31日 (木) 午前11時～午後5時30分

■ 場所

埼玉グランドホテル深谷 (西島町 1-1-13)

■ 概要

・ファイナリスト 6社による公開プレゼンテーション (午後1時～)  
企業名 (応募テーマ) 【提案技術等】

[プロダクト部門] (\*順不同)

①株式会社 land link

〈野菜の価値を最大限に高める新しい加工のカタチ〉

【野菜の農業洗浄、鮮度保持技術】

②株式会社ファーマーズ・ガイド

〈農業者と生活者をつなぐエンゲージメント・プラットフォーム「チョコバイ！」〉

【農家の価格決定権を支援する農産物直売所のデジタル販売管理アプリ】

③グリーンラボ株式会社

〈農業をリデザインし、新しい価値を提供する〉

【再生可能エネルギーを活かした、施設園芸 IoT 化による収量アップ】

[コンセプト部門] (\*順不同)

④株式会社 PROPELa

〈「時間デザイン」から創出する持続可能な農業と豊かな地域社会〉

【栽培管理 (収穫期、農地生産力情報シェア) アプリを活用した収益モデル】

⑤株式会社オリエンタルコンサルタンツ

〈企業による経営継承型農業参入事業 ~Value Devolution in Deep Valley~〉

【高齢化や後継者不足、ベテラン農家の農業経営資源・技術の継業モデル】

⑥株式会社 SUNYSIDE

〈ねぎテック テックをもっとかんたんに だれでもできる” IT×農業”〉

【生産管理・事業承継サポートアプリ】

[各賞] 出資賞金総額 総額 1,000 万円

※出資金額については、出資可否を含め受賞者との協議の上、決定します。

最優秀賞 (プロダクト部門) 1 件

最優秀賞 (コンセプト部門) 1 件

協賛企業賞

[審査員]

小島進 (深谷市長)

渋澤健 (シブサワ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役  
コモンズ投信株式会社 取締役会長)

野口伸 (北海道大学大学院農学研究院 副研究院長・教授)

須永珠代 (株式会社トラストバンク 代表取締役)

佐川友彦 (FARMSIDE works 代表・阿部梨園マネージャー)

浪越隆雅 (株式会社マイファーム 専務取締役)

石澤清治 (ふかや農業協同組合 代表理事組合長)

今井一二 (埼玉岡部農業協同組合 代表理事組合長)

松本博道 (花園農業協同組合 代表理事組合長)

・協賛企業による製品紹介ブース出展 (\* 順不同) (11:00~)

企業名 (出展内容)

株式会社シタラ興産 (食品廃棄物の堆肥化)

株式会社アタゴ (計測機器 (糖度計、pH 計、EC 計など))

ユーピーアール株式会社 (腰や体への負担軽減アシストスーツ)

AGC グリーンテック株式会社 (温室ハウス用の被覆資材)

クミアイ化学工業株式会社 (ネギ用の防除剤)

テックウインド株式会社 (40 カ国語対応の双方向オンライン翻訳機)

東京インキ株式会社 (農業用資材 (ハウス部材、シート等))

リデン株式会社 (スマート農業アプリ『AGMIL』)

株式会社アグリセクト (害虫防除用の粘着捕虫シート)

[協力]

埼玉グランドホテル深谷

[後援]

農林水産省・埼玉県

[その他]

入場無料 (入退場自由)

DEEP VALLEY

■ 問い合わせ先

深谷市役所産業振興部産業ブランド推進室 ☎048 - 577 - 3819

11月23日は勤労感謝の日 大切な人を深谷ねぎで“ねぎ”らおう！  
**深谷発の新習慣『深谷ねぎらいの日』**



■ 目的等

深谷市の知名度および魅力度の向上、並びに深谷ねぎの消費拡大を目的に、11月23日の勤労感謝の日に労い（“ねぎ”らい）の気持ちを伝える『深谷ねぎらいの日』に取り組みます。

■ 概要

『深谷ねぎらいの日』は、カーネーションを贈る母の日、チョコレート贈るバレンタインデーといった特別な日と同じように、勤労感謝の日にもいつも頑張っている人や日ごろお世話になっている人へ深谷ねぎの『ねぎ束』や『ねぎ料理』をはじめとするプレゼントを贈ることで、労いや感謝の気持ちを形に表す日です。

深谷市で、昨年度スタートさせた新たな取り組みで、今年度は、ねぎの作付面積全国一位を誇る深谷から全国に向けて、新習慣『ねぎらいの日』をPRしていきます。

11月23日に初日を迎える『全国ねぎサミット in まつど』では、ねぎ産地を中心に全国各地へと広める展開を進めます。

また、深谷ねぎが旬を迎える11月下旬から1月下旬までの期間を『深谷ねぎ旬間（じゅんかん）』とし、ねぎを通して深谷市のPRを推進します。

■ 今後のスケジュール

- ① 深谷ねぎらいの日 記者発表会  
 11月13日（水）午後2時30分  
 東京ソラマチ®『J:COM Wonder Studio』
- ② 深谷ねぎらいの日 PR活動（ねぎ束配布）  
 11月20日（水）午後2時00分  
 東京・有楽町『東京交通会館前（イベントスペース）』
- ③ 深谷ねぎらいの日（ねぎ束およびねぎ料理の販売など）  
 11月23日（土・祝）  
 イトーヨーカドー アリオ深谷店、花園ショッピングセンター  
 食品館ハーズなど深谷市内各店舗

■ 問い合わせ先

深谷市 協働推進部 協働推進課 ☎048 - 574 - 6658



## 渋沢栄一の郷

**第14回深谷市産業祭**

## ■ 目的等

市内商工業製品・物産および農産物等を広く市民に紹介し、その振興発展と市民生活の向上に資するため、各種の行事を開催し、産業の発展に寄与することを目的とする。

## ■ 日時

11月9日(土)・10日(日) 午前9時～午後4時

## ■ 参考来場者数(第13回深谷市産業祭)

平成30年11月10日42,000人、11日38,000人

## ■ 場所

中山道沿線商店街周辺地域

## ■ 概要

## 【農業部門】

- ・ベジタブルテーマパークフカヤ 農業王国「深谷やっちゃ場」  
(深谷産農畜産物の販売や展示、深谷産農畜産物を使った飲食提供ブースなど)

## 【商工部門】

- ・商工業製品の展示・販売
  - ・友好都市物産展・・・深谷市の友好都市による物産の展示・販売など
  - ・渋沢栄一関連(パネル展示、渋沢栄一仮装パレード)
  - ・ネギロック2019
  - ・サンバパレード
  - ・スタンプラリー
  - ・骨董市
  - ・「ふあふあふっかちゃん(遊具)」
- そのほか、催事等多数

## ■ 問い合わせ先

## 【主催】深谷市

事務局・全体について：深谷商工会議所 TEL 048-571-2145

友好都市物産展について：市商工振興課 TEL 048-577-3409

ベジタブルテーマパークフカヤ 農業王国「深谷やっちゃ場」

について：市農業振興課 TEL 048-577-3298